

## 政務活動費の実績

### Q 政務活動費ってなに？

A 市政に関する調査や研究を行うための調査費として議員に交付するものです。

### Q いくら交付されるの？

A 焼津市では、**議員一人あたり年額30万円を上限**として、会派に交付しています。年度ごとに市へ実績を報告して、使わなかった金額(不用額)は、市へ返還します。交付額を超過した分は自己負担となります。

### Q どんなことにどれくらい使われているの？

A 政務活動費を使った金額の実績とどんなことに使ったかは、市議会ホームページでご覧いただくことができます。また、領収書等については、令和元年度分よりホームページで閲覧できるようになりました。

### 令和元年度(平成31年4月～令和2年3月分)政務活動費実績(収支額)一覧表

会派名	所属議員数	交付額	実績額	支出科目	金額
凌雲の会	11人	3,300,000	2,375,905	調査研究費	2,048,591
				研修費	186,880
				資料作成費	36,668
				資料購入費	96,110
				事務所費	7,656
日本共産党 市議会議員団	2人	600,000	602,049	広報費	188,068
				資料作成費	327,382
				資料購入費	86,599
公明党議員団	2人	600,000	117,517	資料作成費	58,450
				資料購入費	59,067
市民派議員団	3人	900,000	1,019,926	調査研究費	796,441
	↓※	追加支給額 127,501		資料作成費	79,569
	4人	1,027,501		資料購入費	33,916
				事務所費	110,000
無会派 (石原孝之)	1人	300,000	189,178	調査研究費	55,678
				研修費	130,420
				資料購入費	3,080
無会派 (秋山博子)	1人	300,000	349,120	研修費	156,260
				資料作成費	2,700
				資料購入費	190,160
無会派 ※(岡田光正)	1人	300,000	172,499	研修費	99,743
				広報費	29,260
				資料作成費	14,598
				資料購入費	21,770
				事務所費	7,128

※令和2年2月1日付で市民派議員団となったため、1月末で精算し、残額を市民派議員団に追加支給

調査研究費……………調査研究活動等のために必要な先進地調査又は現地調査に要する経費  
 研修費……………他の団体の開催する研究会、研修会に参加するために要する経費等  
 広報費……………調査研究活動等について住民に報告するために要する経費  
 資料作成費……………調査研究活動等のために必要な資料の作成に要する経費  
 資料購入費……………調査研究活動等のために必要な図書、資料等の購入に要する経費  
 事務所費……………会派が行う活動に必要な事務所の設置および管理に要する経費